## PRIDE 誇れる自分 誇れる仲間 笑顔あふれる学校

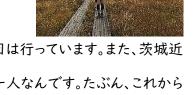
## 「はるかな尾瀬~(^^♪」楽しければ続く!

先日、教育実習生の中澤先生の音楽科の検証授業があり、「夏の思い出」が題材でし た。2・3年生の皆さんも1年生の時に学習したので、よく知っている曲だと思います。



ところで、皆さんはその歌の舞台である尾瀬に行ったことがありますか? 私は、6年ほど前から友人に誘 われてトレッキングをはじめたのですが、そのきっかけとなったのが、この尾瀬に行ったことでした。初めて行っ たときは、9月の尾瀬で、この歌に出てくるような水芭蕉の花が咲き誇る季節ではなく、下の写真のように草 紅葉が一面に広がる季節でした。それまで、その友人には何度となく、尾瀬に行くことを誘われていたのです が、「なんでわざわざ歩くために遠くまで行くしかないんだよ」と断り続けていました。ところが、その頃、老後 の趣味について考え始めていたということもあり、試しに行ってみることにしました。そうしたところ、自然の中 から聞こえる川のせせらぎ、小鳥のさえずり、そして下界の喧騒から解き放たれた解放感などから、みるみる

その魅力に取りつかれていきました。そして、マイナスイオンを浴びながら歩き続ける と、ゴールには山小屋が待っていました。山小屋では、他の登山者との会話も弾み、 帰るころには、すっかり登山者気分を味わっていました。



その尾瀬でのトレッキング以来、尾瀬にはコロナ禍を除き、ほぼ毎年1~2回は行っています。また、茨城近 郊の山もいくつか登りました。実は、前校長の横田先生もトレッキング仲間の一人なんです。たぶん、これから も足腰の動くうちは、仲間とともにこの趣味を続けていくと思います。

この趣味を続けることができた要因は、「楽しかった」という経験です。「楽しい」ことは継続します。そして、 継続すれば力になります。生徒の皆さんも、学習でも部活動でも「楽しい」を見つけることから始めてみては いかがでしょうか。

みんなで「楽しい」を追求していきましょう!